



録画配信の
2次元コード

丸橋 ユキ

光と風

同時印刷のコストカット分はどこへ？ 競争性なき契約も見直しを

◆挟み込み費用が不要となる同時印刷なのに、社協にだけ負担発生？ 前契約からの値上げだけでなく、「社協だより」は単価も大幅増

Q 挟み込みのために「社協だより」が印刷業者を「広報さやま」の受託業者と同じにした結果、年間契約費が大きく増加。市が社協に補填などをする考えは

A 企画財政部長 値上がり要因は挟み込み費用と合わせて、物価高騰等が影響していると考えている。補填は考えていない。



現状は税金の無駄遣いです

◆自治会連合会が市長に宛てた、市行政刊行物の「広報さやま」への挟み込み提案を含む要望書、市が作成？

Q 要望書「自治会の負担軽減に向けた行政刊行物の見直しについて」には連合会の印と收受印が押されているが、印の押されていないものを入手した。この印なしの文書データをなぜ市が保有しているのか疑問。文書は市内部で作ったものなのか。また、收受印のない文書を連合会から受け取ったとして関係課に出すのは問題ではないか

A 市民部長 自治文化課は、狭山市自治会連合会の事務局として文書作成等の業務を補助する立場にあり、所有していたデータを議会が代表者会議の資料として使用するために提供したもので、問題ないものと認識している。



録画配信の
2次元コード

関根 弘樹

公明党

狭山市版「コンパクトシティ」とはどのようなものか

Q 狹山市が目指すコンパクトシティとは

A 都市建設部長 本市は、多極ネットワーク型のコンパクトシティを目指している。複数の拠点を位置づけ、その拠点同士を公共交通ネットワークなどで連携させることで、各拠点における機能や役割を明確にし、市内8地区の特性を生かしながら、都市全体として効率性や利便性を高めるまちづくりを推進する。

Q このようなコンパクトシティを進めることの効果は

A 都市建設部長 拠点などに都市機能を集積することで、各種サービスが効率的に提供され、生活の利便性が向上する。また、居住の維持、誘導により人口密度を維持することで、生活サービスや地域コミュニティの維持が可能になる。さらに行政コストの削減や環境負荷の軽減、地域経済の活性化につながると考えている。

Q コンパクトシティを進める上での課題は

A 都市建設部長 コンパクトシティの形成は、将来を見据えた長い年月をかけて進めていく必要がある。その実現には人口減少への対応、税収の減少、インフラ管理費の増大、災害対策との両立などが課題や懸念となる。この計画は、行政だけでなく、市民や事業者にもその必要性や取り組みについてご理解いただき、共通認識の形成を図りながら着実に進めてまいりたい。

